

農地・水・環境

守ろう地域の手に



44

下関市豊浦町の中心に位置する川棚地区は、川棚川を主要水源に水稲を中心とした農業を営む地域である。豊かな農地を有するが、経年に伴う施設の老朽化もあり、従来から個々の農家による施設の保全活動に努めてきた。こつした中、農地・水・

川棚地区環境活動組織(下関市)

引き継ぎし心、美しき豊かな環境づくり

環境を守る共同活動への支援が制度化されたことを契機に、自治会や土地改良区などの連携を機軸にした当活動組織を設立。合意形成を図りつつ、地域内の環境や農業用施設などの保全活動を推進している。特に自然環境に配慮し、川棚小学校児童との体験学習の一環として毎年農地を活用したコスモスの植栽による景観形成に力を入れている。水路などの農業用施設を定期的に巡回し、異常個所の早期発見と補修による徹底した維持管理にも努めている。

昨今の農業事情や少子高齢化が進み非農家も増え続ける現状を鑑みれば、本当ににぎやかな活動ではあるが、地域内の絆を深め、次世代へ美しく豊かな農村環境を引き継いでいければ幸いである。この小さな活動

を原点に、地域を越えた新しい風が吹き込むことを切に願う。

(代表、井田正昭)
— 金曜日掲載 —



①組織委員の皆さん
②体験学習でコスモスを植栽する川棚小学校の児童

【メモ】代表 井田正昭
▽会員 300人、農家、土地改良区、自治会、農事組合法人せいりゅう
▽設立 2007年5月22日
▽連絡先 下関市豊浦町川棚3800、井田正昭さん 0833-774-0328